Product Introduction

/inritsu

MX370150A

ARIB STD-T86 接続試験用 IQproducer

MG3700A ベクトル信号発生器 MG3700A ベクトル信号発生器 用

MX370150A ARIB STD-T86接続試験用 IQproducer 製品紹介



V4.00

アンリツ株式会社



Slide 1 MX370150A-J-I-1



MX370150A ARIB STD-T86接続試験用IQpruducerは、

ARIB STD-T86 市町村デジタル同報通信システムの<u>戸別受信機(以下,子局)と親局との相互</u> <u>接続性試験</u>で使用する試験信号の波形データを生成し、信号出力できるPCアプリケーションソ フトウェアです。

MG3700Aを擬似親局(試験原器)として、<u>音声出力により戸別受信機の総合動作試験</u>をおこなうことができます。また、擬似親局(試験原器)と戸別受信機の通信を確認することで<u>各メーカの</u> <u>親局との接続性</u>を保証できます。



Slide 2 MX370150A-J-I-1 **/Inritsu**

戸別受信機の対親局相互接続性確認に...

相互接続試験には、ARIB報告書(Slide5参照)にある相互接続試験機を用いる「原器試験」の方法と、試験機を用いず に複数の親局と子局を用意して実際に接続する「クロス試験」という2つの方法があります。クロス試験では、いくつかの 課題がありますので、将来的な試験を考慮して「原器試験」による対応が有効だと考えます。

この「原器試験」における試験用信号源(試験原器)として "MG3700A ベクトル信号発生器 + MX370150A ARIB STD-**T86接続試験用 IQproducer**"を提案いたします。



Discover What's Possible[™]

Slide 3 MX370150A-J-I-1

市町村デジタル同報通信システムとは?

市町村デジタル同報通信システムとは、60MHz帯における市町村デジタル防災無線通信方式の TDMA^{※1}-TDD方式^{※2}による防災行政用のデジタル同報通信システムです。

送信装置および受信装置の規格はARIB STD-T86により規定されます。

※1: Time Division Multiple Access※2: Time Division Duplex



市町村デジタル同報通信システム 構成図

伝送方式

キャリア周波数帯	60MHz帯
チャネル間隔	15kHz
送受信周波数間隔	送受同一周波数
空中線電力	10W以下
変調方式	16QAM (16値直交振幅変調方式)
アクセス方式	TDAM-TDD方式
多重数	TDMA6多重
通信方式	下り回線(親局→子局): TDM方式,
	上り回線(子局→親局): TDMA方式,
	を使用した同報通信, 単向通信, 単
	信, 複信, 半複信の5方式
伝送速度	45kbps(フレーム), 7.5kbps(スロット)
音声符号化方式	25.6kbps以下(拡声通報用, 誤り訂
	正含む)
	6.4kbps以下(連絡通信用, 誤り訂正
	含む)
フレーム長	80ms(6スロット構成)



Discover What's Possible™

Slide 4 MX370150A-J-I-1

異メーカ機器間の相互接続性試験

ARIB発行の調査検討報告書('03/04)では、「デジタル同報通信システムは異メーカ機器間で互換性のあるもの」となっています。そして、「各メーカの機器の相互接続性を保証する手段として相互接続試験機を使用する方法」が一例として記載されています。 この相互接続試験機に要求されている機能は下記のとおりです。

相互接続試験機の定義:

市町村デジタル同報通信システムの推奨規格に適合した無線部と制御部を持ち、子局(屋外拡 声子局, 戸別受信機)に対向して親局の機能を持ち、各メーカが製作する子局が推奨規格に適 合した異メーカ間相互接続性を有していることを確認するために使用 される試験装置。



Slide 5 MX370150A-J-I-1

/incitsu

MG3700A ベクトル信号発生器 用 MX370150A ARIB STD-T86 相互接続用 IQproducer とは ?



Slide 6 MX370150A-J-I-1

MG3700Aベクトル信号発生器の紹介

MG3700Aベクトル信号発生器は、ディジタル移動体通信のシステム・デバイス・機器の研究・開発・製造まで 幅広い用途にご利用いただける、任意波形ベースのベクトル信号発生器です。各種通信方式の波形パターン /IQproducerをサポートしておりますので、さまざまな用途にご利用いただけます。

ARIB STD-T86 相互接続試験用としては、パラメータを設定し任意に波形を生成できるIQproducer (MX370150A)をご用意しています。

♦特長

●最大周波数範囲 250 kHz~6 GHz

250 kHz ~ 3 GHz (標準) 250 kHz ~ 6 GHz (オプション)

●広帯域IQ変調帯域幅

内部IQ使用時 120 MHz, 外部IQ使用時 150 MHz

●高レベル確度

絶対レベル確度: ±0.5 dB リニアリティ : ±0.2 dB

- ●100Base-TX LANで波形転送および遠隔制御
- •40Gbytesのハードディスクを標準内蔵
- ●最大2Gbytesの任意波形メモリ
 - 1 Gbytes = 256 Msamples/ch (標準)
 - 2 Gbytes = 512 Msamples/ch (オプション)
- ●波形加算機能
 - 希望波 + 干渉波,希望波 + AWGN など、 2信号を内部で加算して出力可能。
- 20MbpsまでのBER測定器を標準内蔵

- ◆多様な通信方式をサポート
- W-CDMA/HSDPA
- GSM/EDGE
- CDMA2000 1x/1xEV-DO
- TD-SCDMA
- ●無線LAN (IEEE802.11a/11b/11g)
- Bluetooth
- GPS
- ●放送用 (ISDB-T/BS/CS/CATV)
- PDC
- PHS
- AWGN
- •公共無線システム (ARIB STD-T61/T79/T86)

/Inritsu

 市町村デジタル同報通信システム 相互接続用 (ARIB STD-T86)



ARIB STD-T86接続試験用IQproducerとは?

<u>IQproducerとは、PC上でMG3700A用の波形パターンを生成し、 、生成した波形パターンをMG3700Aへ転送する機能を持つPCア</u> <u>プリケーションソフトウェアです。</u>

MX370150A ARIB STD-T86相互接続試験用IQproducer (以下、IQproducer)は、ARIB STD-T86 市町村デジタル同報通信 システムの戸別受信機(以下,子局)と親局との<u>相互接続性試験</u>で 使用する試験信号の波形データを生成することができるPCアプリ ケーションソフトウェアです。

<mark>生成</mark>された波形データを、MG3700A ベクトル信号発生器に転送 し、MG3700Aで出力波形を選択すると希望の信号が出力されま す。

IQproducer [™] 動作環境						
CPU	Pentium III 1GHz以上					
メモリ	512Mbytes 以上					
ハードディスク	5 GB 以上					
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像					
	度を持つディスプレイ					
OS	Windows2000 Professionl,					
	Windows XP					

/Inritsu



Discover What's Possible™

Slide 8 MX370150A-J-I-1

ARIB STD-T86接続試験用IQproducerの使用方法

- 1. LAN接続
- 2. IQproducerの起動
- 3. 波形データ生成



4. 波形データの転送



5. 信号出力

シナリオファイル(.sno)を使うと、PC から制御して信号を出力できます。 →開発用途



コンビネーションファイル(.wvc)を使 うと、<u>PCなしで本体側の制御で信号</u> <u>を出力できます。</u> → 製造用途





1. LAN接続

PC, MG3700A ベクトル信号発生器を下図のように配線します。

PCにMX370150A ARIB STD-T86接続試験用IQpruducerをインストールしてください。



※IQproducerのインストール方法は、別紙「IQproducerアップグレード手順」を参照願います。

※PCとMG3700AのLAN接続は、別紙「LANの接続方法」を参照願います。

Slide 10 MX370150A-J-I-1



2. IQproducerの起動

MX370150A ARIB STD-T86相互接続用IQproducerを起動します。

スタート > プログラム > Anritsu Corporation > ARIB STD-T86 接続試験用 IQproducer > Waveform Generator

				windows media nayer	1			
	Y	Netscape 7.1	5	Anritsu Corporation	Þ	-	ARIB STD-T86 接続試験用 IQproducer	Transfer&Setting
R R	1	プログラム(P)	•	Canon PhotoRecord *		狄	IQproducer for MG3700	🕸 Waveform Generator
Ssio		最近使ったファイル(<u>D</u>)	•					記動
ofe	-	設定(S)	•	MX370150A ARIE STI 7ァイル(E) 入力(D) へれか(E)				
L R		検索(<u>C</u>)	۲.					
X	2	ヘルプ(出)					<u>試験項目</u> 第1シナリオ	
	57	コーノルタネ地会して実行(の)		波形生成手順 15時項目選択			一括通報・正常終了 _ 子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000
Ľ	<u> </u>	ノア1ル名を指定して美行い <u>い</u>	_				第22ゲリオ 「違択無し」 ・ 子局織別番号1 0000	子局識別番号2 0000
Ī		シャットダウン(山)		シーケンス編集			選択無し <u>ア</u> 子局織別番号1 0000	子局識別番号2 0000
	24-	N 🛛 🔍 🙈 🕦 »		情報要來編集			第4シナリオ 違訳無し ア 子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000
0.000				◆ 波形生 成開動台			第5シナリオ 「選択無し <u>ア</u> 子局識別書号1 0000	子局織別番号2 0000
							第6シナリオ 選択無し ア 子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000
							第7シナリオ 選択無し	子局識別番号2 0000
							第8シナリオ 選択無し 子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000
							呼出番号フラグ	N1 有効 Y N2 無効 Y



3. 波形データ生成 ~波形生成の流れ

実際にIQproducerを利用して波形データを生成する際の、作業の流れを示します。

a) 試験項目選択

★試験項目と子局識別番号を設定します。試験項目は最大8個まで設定できます。
 ★測定項目ごとに、対応するシーケンスが用意されています。
 ★シーケンスとは、試験開始から終了までの状態遷移を示します。

b) シーケンス編集

★シーケンスを構成している複数の状態遷移に対し、その状態の長さを編集します。 ★試験で使用する音声・文字・みなし音声のデータファイルを選択し、TCHに割り当てる ことができ、その際ファイルサイズからフレーム長を計算して表示します。

c) 情報要素編集

★選択した試験で使用するメッセージ中の情報要素を編集します。

d) 波形データ生成

★生成する波形データのファイル名称を入力します。 ★「生成」ボタンを押すと、波形データが生成されます。

<u>波形データ完成</u>



3. 波形データ生成 詳細説明 ~ a) 試験項目選択

「試験項目選択」では、ARIB STD-T86で定められた親局と子局との接続性確認に関わる<mark>試験項目と子局識別 番号を設定します。試験項目は最大8個まで設定</mark>できます。試験項目を選択した後、「シーケンス編集」「情報要 素編集」を押すと、選択した試験項目に対応した編集画面が表示されます。

🌆 MX370150A 🛛 ARIB STD-T86	ð IQproducer			
				M
		試験項目		New
	445			
波形生成手順	第12702 一括通報·正常終了 <u></u>	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	子局識別番号1
試験項目選択	第2シナリオ 選択無し 選択無し	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	子局識別番号2 の <mark>値を設定</mark>
シーケンス編集	一括通報·正常終了 一括通報·理制終了 緊急一括通報·正常終了 緊急一括通報·正常終了 強制音量一括通報·正常終了	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	
情報要索編集	登制 「 一括 通報・ 定制 旅 ? は 新 · 正常 旅 ? は 新 · 正常 旅 ? は 新 · 正常 旅 ? みない 音声 FAX・正常 旅 ? みない 音声 FAX・正常 旅 ? みない 音声 FAX・電制 旅 ?	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	
波形生成開始	文字伝送•正常終了 文字伝送•強制終了 增択無し	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	子局識別番号1(N1)
	第6シナリオ 選択無し <u>マ</u>	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	子局識別番号2(N2) の <mark>有効/無効を設定。</mark>
メニューから	第7シナリオ 選択無し 	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	情報要素編集画面とも リンクしています。
最大8シナリオの 試験項目を選択	第8シナリオ 選択無し	子局識別番号1 0000	子局識別番号2 0000	
SIONS		呼出番号フラグ	N1 有効 N2 無効 I	
Z				
		011 1. 40		A

Discover What's Possible™

Slide 13 MX370150A-J-I-1

3. 波形データ生成 詳細説明 ~ b) シーケンス編集

「シーケンス編集」では、試験開始から終了までの各状態のスーパーフレーム長の設定,親局送信モードの選択 ,TCH用ファイルの選択をおこないます。



/Incitsu

3. 波形データ生成 詳細説明 ~ b) シーケンス編集

Advanced MenuではPCHのメッセージ種別が通報開始指示、または時差通報開始指示となる位置の設定および同期バーストの出力スロット選択を行います。設定内容は各シナリオに共通です。





3. 波形データ生成 詳細説明 ~ c) 情報要素編集

「情報要素編集」では、メッセージ中の情報要素を編集します。他のパラメータに関連して値の変わるパラメータは、自動的に連動して変化します。





3. 波形データ生成 詳細説明 ~ c) 情報要素編集

設定パラメータ詳細 (赤字はver1.00からver2.00への変更箇所)

項目	概要	設定値
■ ヘッダ		
PCH連続送信	PCH連続送信指示の有無を設定。	無のまま固定
緊急通信	緊急連絡通信の可/不可を選択。	可, 不可
スーパーフレーム長	コスーパーフレーム内のフレーム数を指定。	10固定
緊急通信以外の通信	緊急連絡通信以外の通信の可/不可を選択。緊急通信のみ通信可にするとき"不可"を選択。	可, 不可
連絡音声通話	連絡音声通話の可/不可を選択。	可, 不可
データ伝送	データ伝送の可/不可を選択。	可, 不可
■ 報知情報		
免許人固有情報	製造者識別番号ごとに任意に定義可能な情報領域を設定。	0~255
PCH数	1スーパーフレーム内のPCHスロットの数を指定。スーパーフレーム長の設定値により、この値の設定範囲は変化します。	1~4
PCH前のSCCH数	PCHスロット前の奇数番スロットに配置するSCCHの数を指定。	0~3
子局識別番号有効ビット数	本情報要素で指定したビット数のみ子局識別番号の情報要素が有効となります。	8~16 bit
上り折返識別	上り音声の下りへの折返しの有無を設定。	無のまま固定
緊急連絡通話通信時限	緊急連絡通話の通信制限時間を設定。	緊急通話不可, 30 秒, 60 秒, 90 秒, 120
		秒, 150 秒, 180 秒, 無制限
製造者第一識別番号	ユーザが任意に定義可能なメーカーコードなどの数値を入力できます。この値を変更すると"番号通知", "同期バースト"の"製造	0~1023
	者第一識別番号"も同じ値に変更されます。	
製造者第二識別番号	ユーザが任意に定義可能なメーカーコードなどの数値を入力できます。この値を変更すると"番号通知", "同期バースト"の"製造	0~63
	者第二識別番号"も同じ値に変更されます。	
■ 通報開始指示		
呼番号	親局が1つの呼に対して割り当てる番号を16進数で設定。この値を変更すると"番号通知"の"呼番号"も同じ値に変更されます。	1h~Fh
N1	子局識別番号1に指定された番号の有効/無効を設定。	有効,無効
N2	子局識別番号2に指定された番号の有効/無効を設定。	有効, 無効
分割番号(1回目)	時差通報の前半の分割番号を設定。"時差ー括通報・正常終了"または"時差ー括通報・強制終了"選択時のみ表示されます。	A, B, C, D, E, F
分割番号(2回目)	時差通報の後半の分割番号を設定。"時差ー括通報・正常終了"または"時差ー括通報・強制終了"選択時のみ表示されます。	A, B, C, D, E, F
■ 番号通知		
親局識別番号	親局の識別番号を設定。	0~15
呼番号	親局が1つの呼に対して割り当てる番号を16進数で設定。この値を変更すると"通報開始指示"の"呼番号"も同じ値に変更されま	1h~Fh
	<u>ज</u> ु	
市町村コード	各市区町村に割り当てられたコードを16進数で設定。	0000h~FFFFh
製造者第一識別番号	ユーザが任意に定義可能なメーカーコードなどの数値を入力。この値を変更すると"報知情報", "同期バースト"の"製造者第一	0~1023
	識別番号"も同じ値に変更されます。	
製造者第二識別番号	ユーザが任意に定義可能なメーカーコードなどの数値を入力。この値を変更すると"報知情報", "同期バースト"の"製造者第二	0~63
	識別番号"も同じ値に変更されます。	
免許人固有情報長	免許人固有情報の情報長を指定。この値を"0"に設定したときは免許人固有情報を設定できません。	0~14
免許人固有情報	製造者識別番号ごとに任意に定義可能な情報領域です。数値は、16進数で設定します。	00000000000000000000000000000000000000
		~
		FFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFF
■ 同期バースト		
免許人固有情報	製造者識別番号ごとに任意に定義可能な情報領域です。数値は、16進数で設定します。	0000000000h~7FFFFFFFFh
製造者第一識別番号	ユーザが任意に定義可能なメーカーコードなどの数値を入力できます。この値を変更すると"報知情報", "番号通知"の"製造者	0~1023
	第一識別番号"も同じ値に変更されます。	
製造者第二識別番号	ユーザが任意に定義可能なメーカーコードなどの数値を入力できます。この値を変更すると"報知情報", "番号通知"の"製造者	0~63
	第二識別番号"も同じ値に変更されます。	



3. 波形データ生成 詳細説明 ~ d) 波形データ生成

「波形データ生成」では、ファイル名を入力し、「生成開始」ボタンを押すと波形データの生成が開始されます。



/Inritsu

3. 波形データ生成 詳細説明 ~ d) 波形データ生成

入力したファイル名に合わせて下記のファイルが生成されます。

①子局識別番号	②.sno: シナリオファイル
②ファイル名	①_②③.wvc: コンビネーションファイル
③シナリオ番号	①_23④.wvi: 情報ファイル 】 油取パタ 、(物料)
④自動追番	①_23④.wvd: データファイル 5 波形パターン (複数)



Discover What's Possible[™]

Slide 19 MX370150A-J-I-1

波形データの転送と信号出力 (シナリオファイルの場合)

Slide 20 MX370150A-J-I-1 **(シナリオファイルの場合)**



4. 波形データの転送 (1/3)

生成された波形データをMG3700AにLAN経由で転送します。 はじめにMX370150A IQproducerの Transfer & Setting 機能を起動します。

スタート > プログラム > Anritsu Corporation > ARIB STD-T86 接続試験用 IQproducer > Transfer&Setting

6 接続試験用 IQproducer 🔸 🌺 Transfer&Setting
MG3700 🕺 Waveform Generator
起動
for 8 Sotting画面
Iles¥Anritsu Corporation¥MX370150A¥Datxy Package SG-HDD SG-Memo Name Package Memory PatS
Input MG3/00 name (Host name or IP address) and push connect button to connect to new MG3700 name (Host name or IP address):
Connect Close

Discover What's Possible™

Slide 21 MX370150A-J-I-1 (シナリオファイルの場合) **Annitsu**



MG3700AのIPを設定し、LAN接続をおこないます。



※詳細は別紙「LANの接続方法」を参照願います。

Anritsu

Discover What's Possible™

Slide 22 MX370150A-J-I-1 (シナリオファイルの場合)



PCからMG3700AのHDDに波形データを転送し、次にHDDからメモリに展開します。



Slide 23 MX370150A-J-I-1 (シナリオファイルの場合) **/Inritsu**

5. 信号出力 (1/2)

PC側のシナリオファイルを選択して



Discover What's Possible™

Slide 24 MX370150A-J-I-1 (シナリオファイルの場合) **/Inritsu**

5. 信号出力 (2/2)



Discover What's Possible™

Slide 25 MX370150A-J-I-1 (シナリオファイルの場合)

波形データの転送と信号出力 (コンビネーションファイルの場合)

Slide 26 MX370150A-J-I-1 (コンビネーションファイルの場合)

4. 波形データの転送 (1/3)

生成された波形データをMG3700AにLAN経由で転送します。 はじめに標準IQproducerの Transfer & Setting 機能を起動します。

スタート > プログラム > Anritsu Corporation

> IQproducer for MG3700A > Transfer & Setting Panel

	50	windows opuale	_						_
		プログラムのアクセスと既定の設定	C.	Anritsu Corporation アクセサリ	n M	IQproducer for M ARIB STD-T86 ‡	G3700 赛続試験用 I	Qproducer	•
mal	1	プログラム(<u>P</u>)		Acrobat Reader 5.1 Internet Explorer					起動
SS,		最近使ったファイル(<u>D</u>)	•						
ofe		設定(S)	•	W IG	produce	r for MG3700	Simulation	Eile Gen	
8		検索©)	+	The	Jystein	Transfer & Setting	g Panel		Пеф
S 20	2	ヘルプ(土)				Transfer & Settin	g <u>w</u> izard		
ð	<u>.</u>	ファイル名を指定して実行(R)							
Ň	D	シャットダウン(山)							
	አター	N 🛛 🗠 🍮 🗹 👋							

4. 波形データの転送 (2/3)

MG3700AのIPを設定し、LAN接続をおこないます。

Transfer & Setting F Connection Edit View	Panel	미지
JE E X O G	> + → + → 1. K 1. L K K K > > 11 H	
Waveform Pattern & Comb	bination File 💽	
🕞 🗈 C¥Program File	es¥Anritsu Corporation¥T86_komatu 🔄	
Name	Package Version Licer Name State Size	Ele
1tone_1634.wvi	ARIB_STD 1.00	
Down_cch.wvi	ARBSTD 1.00	
Down_tch_ACS+15kHz.wv		
Down_tch_all.wvi	Input MG3700 name (Host name or IP address) and push connect button to connect to new MG3700.	
PN15.WVI		
D PN9.WVI	MG3700 name	
D Up_cch.wvi	(Host name or IP address):	
	Connect Close	
•		▶
		<u> </u>
 Baadu		
neauy		111
	MG3700AのIPアドレスを入力し、「Connect」をクリックします。	

※詳細は別紙「LANの接続方法」を参照願います。

Discover What's Possible™

Slide 28 MX370150A-J-I-1 (コンビネーションファイルの場合)



PCからMG3700AのHDDに波形データを転送し、次にHDDからメモリに展開します。



Discover What's Possible™

Slide 29 MX370150A-J-I-1 (コンビネーションファイルの場合)

5. 信号出力 (1/2)

MG3700A本体で、シナリオ(コンビネーションファイル)を選択して再生します。

【操作】

- [Baseband]
- カーソルをFile selectに合わせて [Set]
- [F1: Select Package] → 転送先のPackageを選択して [Set]
- 再生するシナリオを選択して [Set]



Discover What's Possible™

Slide 30 MX370150A-J-I-1(コンビネーションファイルの場合)

5. 信号出力 (2/2)



Discover What's Possible™

Slide 31 MX370150A-J-I-1(コンビネーションファイルの場合)

パラメータファイル ~ 最大200シナリオ同時生成

パラメータファイル(.csv)を使った場合、最大で200個のシナリオを同時に生成することができます。試験項目・子局識別番号を変化させながら多数の戸別受信機の検査をおこなう際に便利です。

パラメータファイル(.csv)

	A	В	С	D	E		
1	[WAVEPARAM]						
2	PCHip翰·送信	0					計験市日,フロ港別妥見た必/
3	連絡音声通信フラグ	1					
4	データ伝送フラグ	1					
5	緊急連絡通信フラグ	1					バラメータを任音に設定。
6	状況フラグ	1					
7	親局送信モード	2					ナナリー シュトロートロックトンク
8	PCH数	1					ににし、ンナリオ 间 じこれらの
9	PCH前のSCCH数	0					
10	免許人固有情報(BCCH)	0					バラメータは共通。
11	子局識別有効ビット数	8					
12	緊急連絡通話通信時限	7					
13	製造者第一識別番号	0					
14	製造者第二識別番号	0					
15	呼番号	1					
16	通報開始指示位置	0					
17	分割番号1	10					
18	分割番号2	11					
19	N	1					
20	N2	0					
21	親局識別番号	0					
22	市区町村コード	332d					
23	免許人固有情報長	14					
24	免許人固有情報(FACCH)	0					
25	免許人固有情報(SB)	0					
26	シナリオファイル名	Default					
27	TCHファイルパス	C:#Program	m Files¥Anritsu Co	orporation¥MD(3701	50A#SampleSoundData#FemaleVoice.dat		
28	[ELEMENTPARAM]						
29	ア-作ル/送信停止	0					
30	同期バースト	5					
31	通報開始指示	4					
32	番号通知	3					
33	通報中	75					
34	正常終了/強制終了	2				2	
35	[TESTPARAM]						具も200のシエリナズ 評睦市日
36	SCENARIO	TYPE	子局識別番号1	子局識別番号2			取人2000シナリオ じ、 試駅県日
37	1	0	1111	0			
38	2	: 1	2222	0			●千局識別番号を日由に設定
39	3	2	3333	0			
40	4	I 3	4444	0		J	

Discover What's Possible™

Slide 32 MX370150A-J-I-1 **/Inritsu**

オーダリングインフォメーション((MX370150A)
------------------	-------------

	形名·記号	品名	備考
	一本 体一		
必須	MG3700A	ベクトル信号発生器	
	-標準添付品		
	J0017F	電源コード, 2.6 m	1本
	J0266	変換アダプタ	1個, 3極→2極変換
	J1276	LAN ストレートケーブル	1本, 10 cm, 背面Uリンク接続用
	P0020	コンパクトフラッシュ64 MB	1個
	J1254	コンパクトフラッシュアダプタ	1個, コンパクトフラッシュ→PCMCIAアダプタ
	Z0742	MG3700A CD-ROM	1枚,本体取扱説明書,IQproducer取扱説明書,標準波形パター
			ン取扱説明書, IQproducerソフトウェア
	ーソフトウェア標	準付属品一 MX370150Aに添付	
	J1289N	LANクロスケーブル	2 m, 100BASE-TX対応
	ーオプションー		
	MG3700A-002	メカニカルアッテネータ	本体発注時に選択、標準の電子式アッテネータをメカニカルアッ テネータに置換え
	MG3700A-011	上限周波数6 GHz	本体発注時に選択、標準の周波数範囲250 kHz~3 GHzを250
			kHz~6 GHzに拡張
推奨	MG3700A-021	ARBメモリ拡張512 Mサンプル	本体発注時に選択、標準のARBメモリサイズ128
			Msamples/channel × 2を256 Msamples/channel × 2に拡張
	ーソフトウェアー	(波形パターン)	
	MX370002A	公共無線システム波形パターン	RCR STD-39, ARIB STD-T61/T79/T86, 取扱説明書(PDF)
	ーソフトウェアー		
	(IQproducer シス・	テム用ライセンス)	
必須	MX370150A	ARIB STD-T86 接続試験用Iqproducer	IQproducerソフトウェア, 取扱説明書(PDF)
	一応用部品一		
	W2495AW	MG3700A 取扱説明書	冊子
	W2496AW	MG3700A IQproducer 取扱説明書	冊子
	W2539AW	MG3700A 標準波形パターン取扱説明書	冊子
	W2536AW	MX370002A 取扱説明書	冊子
	W2537AW	MX370150A 取扱説明書	冊子
	J1261D	シールド付きイーサネットケーブル	クロス, 3 m

/inritsu

Note





お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

云杠 http://www.anritsu.com	
---------------------------	--

本社	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL 046-223-1111
厚木	〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5	
	計測器営業本部	TEL 046-296-1202 FAX 046-296-1239
	計測器営業本部 営業推進部	TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248
	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	
	ネットワークス営業本部	TEL 046-296-1205 FAX 046-225-8357
新宿	〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1	新宿グリーンタワービル
	計測器営業本部	TEL 03-5320-3560 FAX 03-5320-3561
	ネットワークス営業本部	TEL 03-5320-3552 FAX 03-5320-3570
	東京支店(官公庁担当)	TEL 03-5320-3559 FAX 03-5320-3562
仙台	〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央4-6	-1 住友生命仙台中央ビル
	計測器営業本部	TEL 022-266-6134 FAX 022-266-1529
	ネットワークス営業本部東北支店	TEL 022-266-6132 FAX 022-266-1529
大宮	〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都	が心4-1 FSKビル
	計測器営業本部	TEL 048-600-5651 FAX 048-601-3620
名古屋	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3	-20-1 サンシャイン名駅ビル
	計測器営業本部	TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485
大阪	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-10	1 大同生命江坂ビル
	計測器営業本部	TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118
	ネットワークス営業本部関西支店	TEL 06-6338-2900 FAX 06-6338-3711
広島	〒732-0052 広島県広島市東区光町1-10-1	9 日本生命光町ビル
	ネットワークス営業本部中国支店	TEL 082-263-8501 FAX 082-263-7306
福岡	〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田1-8	-28 ツインスクェア
	計測器営業本部	TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699
	ネットワークス営業本部九州支店	TEL 092-471-7655 FAX 092-471-7699

計測器の使用方法、その他については、下記までお問い合わせください。

計測サポートセンター

TEL: 0120-827-221、FAX: 0120-542-425 受付時間/9: 00~12: 00、13: 00~17: 00、月~金曜日(当社休業日を除く) E-mail: MDVPOST@anritsu.com

● ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸 出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、 日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業 担当までご連絡ください。

1207